



もったいない2号を配布している様子

発生する「刈草」が有効活用されず植物廃材として焼却処分されていることに着目し、刈草が環境保護につながる出前授業を県内外で開催。環境人材の育成と地球温暖化防止に向けた啓発活動をしてきました。

次の一手として、これまでの地球温暖化防止に向けた刈草を資源化する緑のリサイクルの知識技術を生かし、平成二十九年から、安心安全な土壌改良材・資源循環型肥料「もったいない2号」のエコ商品認定を受け、その生産に向けて産官学民が連携した地方創生につながる地域雇用を生み出す社会環境イノベーションへの取組を発信しています。



県内では、十一月十日に行われた「とくしま創生アワード」の最終審査において、本校代表として三年次の山川愛里さんと家城ミチコさんが、「緑のリサイクルソーシャルエコプロジェクト」の環境活動のプレゼンテーションを行い、十四件の応募のうち、一位となる「学生賞」を受賞しました。また、その交流会では、審査員である株いりどりの代表取締役社長、横石知二氏から「彩賞」をいただきました。現在、「緑のリサイクルソーシャルプロジェクト」

とくしま創生アワード 二〇一七

緑のリサイクル・ソーシャル・エコ・プロジェクト 学生賞 新野高校、小松島高校、小松島西高校勝浦校有志... 刈草を堆肥化しCO2削減... 環境活動の紹介...

- 〈緑のリサイクルソーシャルプロジェクトチーム今年度の取組〉
4月 徳島大学の3R環境整備に「もったいない2号」を提供
5月 インディゴソックス球団と連携し「ミニ緑化セット」の無料配布
6月 パッションフルーツを使った「緑のカーテン」作りの出前講座 (那賀町)
7月 パッションフルーツを使った「緑のカーテン」作りの出前講座 (勝浦町)
8月 パッションフルーツを使った「緑のカーテン」作りの出前講座 (北海道・埼玉県)
8月9・10日 「高校生ボランティアアワード2017」でブース発表を行う (埼玉県)
8月18日~20日 「第24回コカ・コーラ環境フォーラム2017」で「コカ・コーラ環境教育賞 次世代支援部門 優秀賞」を受賞
10月 パッションフルーツを使った「緑のカーテン」作りの出前講座 (徳島市内)
11月 パッションフルーツを使った「緑のカーテン」作りの出前講座 (香川県)
12月 パッションフルーツを使った「緑のカーテン」作りの出前講座 (東京都)
徳島そごう前で「ミニ緑化セット」を無料配布
「第5回環境省グッドライフアワード環境大臣賞 (NPO・任意団体賞)」受賞
「とくしま創生アワード」で「学生賞」「審査員特別賞 (彩賞)」受賞
1月 ESD推進フォーラム (高校生ESD活動発表会) に参加 (香川県)
2月 「第7回毎日地球未来賞 (奨励賞)」受賞

ト」は、刈草堆肥の製造を通して地域の雇用を創出し、「緑のカーテン作り」を通して環境保全活動を行い、パッションフルーツが持つ「糖尿病予防」の成分を利用して地域の課題を解決するという、三つの良き

を兼ね備えた取組へと大きく展開されています。さらにこの取組が多くの人に発信され、認められることに期待が寄せられます

第五回グッドライフアワード 環境大臣賞

本校生徒が中心になって行っている「緑のリサイクルソーシャルエコプロジェクトチーム」の活動は、今年度さらに活発になり、多くの賞をいただくことができました。



刈草堆肥作りに取り組んだ生徒と堆肥作りの様子

特に、第五回グッドライフアワード環境大臣賞の部門賞である (NPO・任意団体賞) を受賞したことは、活動する生徒の大きな励みになりました。このグッドライフアワードは、環境省が主催する環境と社会による活動を応援するプロジェクトです。学校だけでなく、企業、NPO、自治体、地域コミュニティ、個人など社会をよくする取組を「環境大臣賞」として幅広く表彰しています。今年度は、全国からエントリーしてきた一五三件の取組の中からグッドライフアワード実行委員会での審査、ウェブサイト上での「一般投票」の結果も参考にし、一〇の取組に対し、環境大臣賞として最優秀賞、優秀賞、各部門賞が発表されました。十二月九日に東京でそのプレゼンテーションと表彰式が行われました。本校代表として二年次の山本梨乃さんが参加し、「エコ商品の開発から地域創生につながる環境社会イノベーションへの取組」と題してプレゼンテーションしました。



〈取組の紹介〉 私たちは、資源循環・脱炭素社会の構築を目指して県内の高校生が集まり「考えよう未来の地球のために私たちができること」を活動テーマに「緑のリサイクルソーシャルプロジェクトチーム」を立ち上げ、地球温暖化防止に向けた環境活動に取り組んでいます。私たちは、これまで身近にある河川や道路・公園等の維持管理で

